

産業厚生常任委員会会議録

(令和7年1月27日)

愛 南 町 議 会

愛南町議会産業厚生常任委員会会議録

本日の会議 令和7年1月27日(月)
招集場所 議員協議会室

出席委員

委員長	吉田茂生	副委員長	嘉喜山茂
委員	尾崎恵一	委員	少林法子
委員	鷹野正志	委員	原田達也
委員	山下正敏		

欠席委員

なし

出席委員外議員

議長 佐々木 史仁

傍聴委員外議員

なし

職務のため出席した者

議会事務局長	本多幸雄	主幹	小松一恵
係長	山口昌		

説明のため出席した者

なし

本日の委員会に付した案件

- (1) 所管事務調査
 「水産振興について」
取りまとめ

開会 11時16分

閉会 11時27分

○嘉喜山副委員長 産業厚生常任委員会最後の委員会を開催したいと思います。よろしくお願いいたします。まずは委員長より御挨拶をいただきます。

○吉田委員長 臨時議会から含めて、長時間にわたりましてお疲れさまでございます。今日は産業厚生の前回の視察も含めまして、取りまとめを今日したいと思いますので、皆さんお疲れのところでしょうけども、活発な意見を頂戴いたしまして、まとめまでいければというふうに思いますので、よろしくお願いいたします。

○嘉喜山副委員長 はい。それでは、ここからの進行は委員長にお願いいたします。

○吉田委員長 はい。それでは、時間も差し迫っておりますので、今回は水産振興についての取りまとめをここで始めていきたいというふうに思っております。

で、最初に現地視察とそれから先進地視察というふうに終えまして、皆さんの感想、もしくは今後どのような形で水産振興に努めていけばいいのか、簡単にコメントいただければというふうに思います。どなたか。

鷹野委員。

○鷹野委員 水産業の推進ということで、今日も浜辺室長からありましたけど、ウミダスというね、社団法人を立ち上げるっていう、やっぱりこの辺を今後は愛南町としては期待を持ちつつ、視察で行ったおばちゃんはどこですか、おばちゃんいうたら失礼ですね、NPO法人蒲江か、あぁいったブルー・ツーリズム、私グリーンしか知らなかったんですけど、やっぱりそういった外から呼び込む、水産業じゃないですけど、そういった全体的な発展、その辺も今後愛南町には期待するというので、今回ちょっと養殖業だけやったんですけど、やっぱり基本である真珠産業、そこらも日本一の母貝の産地としての、今後、県としても国としても重要な資源を我が愛南町は抱えているという、そういったことなど、全てのそういうことがトータルうまくいって、海業、愛南町は日本一の海業だと言えるようなまちづくり、その辺を今後期待するというような感じで私は思いました。

○吉田委員長 ありがとうございます。もうまとめになっているの。ありがとうございます。ほかになんかございますでしょうか。

少林委員。

○少林委員 はい、失礼します。まずは、JFの大分蒲江加工センターなんですけど、官が建てて、官も一緒に建てて、で、民が運営するという最先端の施設でしたですね、22億円と。感じたのは、やはり衛生的できれいで、そして働く人にも優しい環境だなというのは思いました。

それから、合理的なのでスピード化が非常にすばらしくて、1時間に600尾常にしていると鮮度も保たれるということで、また、ほぼ人の手が入ることがない、一次加工から高次加工まで、特に手のかかる重量選別とか重量別の集配とか、こういうところも全部機械化されているということで、これも人手不足のところは応用すべきだろうなと思います。

そして、今後の方針として、細かいとこなんですけど、全ての残渣を有効利用とするということでした。これSDGsに合っていることなので、それをさらに餌に回したり、今有名なサプリメントですね、DHAやDPA作っていたり、料理に使うということで、これも今の世の中にならなっているなというふうに思いました。そして、輸出も視野にしてハサップ認証するというのも今後うちのほうでやっていかんといけんことだなと思いました。

ブルー・ツーリズムなんですけど、ここでのブルー・ツーリズムはちょっと印象と違っていて、宿泊とかそれから体験教室とか食事全てがコンパクトな施設の中だけで終わっちゃう感じがありましたので、うちの町だったらもっと、先ほど言いましたように、全部を巻き込んで、グリーン・ツーリズムとそしてこのブルー・ツーリズムをセットにした、何泊何日間のですね、挙げてやっていけるのではないかというふうに思いました。

全体的に見て、あと2つ思ったことがあります。1つは、海の博物館なんですけど、客が来ないということでしたので、このような博物館とか建てるときはように考えんといけんなど、客

が来る仕組みをしっかりとってから建てると大変だなというふうなことを思ったのが1つ。もう1つ、昼食を食べて思いました、やっぱり地元の特産物を年中随時食べられるような場所が愛南町には必ずいるなど、そこも思いました。

以上です。

○吉田委員長 はい、ありがとうございました。ほかになんかございますか。

尾崎委員。

○尾崎委員 先進地視察なんですけれども、今回はその大分の蒲江加工センター、ここを視察したんですけれども、これはまさに今回、給食センター跡地を水産加工業者に対応して利活用する予定の愛南町議会の我々にとっても、絶好の学びの機会であったかなと感じております。

また、実際にこのブリ加工施設を視察して、町内の水産加工業に応用できる先進的な技術とか運営方法というのがあったのではないかなと感じております。いずれにしても、町内の水産加工業者の事業が拡大していくということは、町のふるさと納税とかの増加とか、雇用の創出にもつながるといことが見込まれるわけなので、地域の活性化につながるものと思いますので、改めて、水産業の振興を通して、他の地域の技術とかそういったところをしっかりと学ぶということは大変重要なことではないかなと今回感じました。

以上です。

○吉田委員長 ありがとうございます。

原田委員。

○原田委員 一番感心したのは、この加工センターですかね、ちょうど海端にこういった最新の施設ができていてというのは非常に感心しました。すぐにブリが揚がって、それをすぐに確保できる。最新の施設の流れ作業を見て、これだったら安心安全だし、鮮度の保持はすばらしいなというふうに感じるわけです。

今回、本町でも和口の給食センターの跡地を、施設をハマスイさんがされるようになるんですが、あの施設ではちょっとああいった蒲江の加工センターのような加工はちょっと無理なかなというふうに思うんですが、将来的には本町でもこういった蒲江加工センターのような、こういった大きな施設、最新の施設を導入して、将来的には輸出ですかね、蒲江も輸出を相当考えているということで、国内の市場がなかなか小さくなる状況が今から多分出てくると思うんで、できたら愛南町もこういったフィレを海外に輸出できるような、そういった方向に持っていけたらいいのではないかなというふうに感じました。

以上です。

○吉田委員長 ありがとうございます。

山下委員。

○山下委員 今回、視察が水産加工ということだったんで、この水産の振興っていくともっと大きい。さっき言った真珠もあり、まき網もあり、いろいろあるんで、そのまとめの中に1つ載せてもらいたい文言が。

総論的に言えば、水産業の振興については、やっぱり基本はその生産者の意欲を奮い立たせること、生産者の生業を守ることが第一目的であると。そのためにはやっぱり愛南町議会、町として全力で取り組むべきであるという文言を入れて欲しいと思います。

以上です。

○吉田委員長 ありがとうございます。なんかまとめに近い形を、取りまとめていただいてありがとうございました。

嘉喜山副委員長

○嘉喜山副委員長 先ほどの山下委員が言われたとおりなんで、これどう取りまとめたらいいいのかなと。実際、視察先が養殖、加工、そういった部分に限られとったわけなんで、できれば、今言われた生産者の意欲とか、いかに全力で取り組むか、この辺を中心に委員長と相談しながら

まとめたいと思います。

- 吉田委員長 よく分かりましたんで、一つ、先ほどの水産業者のその生産者ですね、これは例えばその愛南漁業組合の方ですね、ここら辺りもそういう理事としてこう入っていらっしゃるんですね。それは入っていないんですか。例えばその漁業協同組合の中に、例えば、それは総合的に入っているんですね。

(発言する者あり)

- 吉田委員長 暫時休憩します。

(休憩)

- 吉田委員長 休憩を解きます。

いろいろな活発な意見をありがとうございました。大体、結論に近いまとめが出ましたもんですから、今の皆さんの御意見を参考に取りまとめをしたいと思うんですが、報告書につきましては、私と副委員長で取りまとめを一任いただけるということによろしいでしょうか。

(「はい」と言う者あり)

- 吉田委員長 それでは、そういう形でやっていきたいというふうに思います。その他、何か皆さんのほうからございますでしょうか。

ございませんかね。はい。産業厚生常任委員会のほうもこれで最後になろうと思います。2年間、ごちない委員長として皆さん御協力をいただきまして、何とかまとめをしていきたいというふうに思いますので、この2年間、本当にありがとうございます。

また、まとめには皆さんのほうにまたフィードバックしますので、もし不備な点がありましたらまたいろんな意見をいただければというふうに思います。

- 嘉喜山副委員長 それでは、以上をもちまして、産業厚生常任委員会を終了いたします。お疲れさまでした。

委員長